



2023年 春号

さわやかな風が、気持ちいい季節です。
山や海、自然の中に遊びに行ってみませんか？

『石はなにからできている？』

にしむら ひさお ぶん たけだ しんいち しゃしん いわさきしよてん
西村 寿雄/文 武田 晋一/写真 岩崎書店

川や海でひろった石をよく見てみると、ツブツブがある石と、ない石があるよね。どうしてかな？



低学年向き

中学年向き

高学年向き

『リュックをしょって』

むらかみ やすなり さく えほんじゆくしよてん
村上 康成/作 絵本塾出版

モリオはカップやまにのぼっていきます。「はあはあ」いって、たどりついたそのさきには…。空のあお、山のみどりがとってもきもちいい本です。



『レッツ キャンプ』

いとう みく/作 さく さかい きね え
酒井 以/絵
こうせいしゆつぱんしゃ
佼成出版社



あたらしいお父さんと2人っきりでキャンプに行くことになってしまった。初めてのキャンプは不安なことばかりで…。

『どうくつをたんけんする』

ほりうち せいいち さく ふくいんかんしよてん
堀内 誠一/作 福音館書店

どうくつの中はどうなっているの？ どうやってできたの？ かずおくとみよちゃんが、どうくつ研究の先生とたんけんをし、ふしぎがいっぱいのどうくつのひみつを、ときあかしてくれます。



『有毒！注意！危険植物大図鑑』

ほ や あきひこ しゃしん ぶん
保谷 彰彦/写真・文 あかね書房

植物の中には、薬になるものもあれば、毒を持っているものもある。そんな危険な植物をカラー写真で紹介する一冊。知っているとお心かも。



『林業少年』

ほりこめ かおる さく しんにほんしゆつぱんしゃ
堀米 薫/作 新日本出版社

林業を営む山持ちの家に生まれた喜樹は小学5年生。百年杉とよばれる大きな木を切り倒す現場の迫力や、林業の厳しさを、祖父たちから学びつつ、いきいきと成長していくお話です。



休館日 : 毎週火曜日 (祝日の場合は翌平日)

年末年始・図書特別整理期間

開館時間 : 平日 午前9時30分～午後7時まで

(児童だけの利用は午後5時まで)

土日祝日 午前9時30分～午後5時まで

住所/電話 : 南区東九条南山王町5-5 / 075-691-6888

最寄駅 : 地下鉄「九条」/市バス「大石橋」/JR・近鉄電車「京都」



ほん —あたらしく入った本—



【えほん】

- 『あくたれラルフがっこうへいく』 ジャック・ガントス/作 出版ワークス
 『キスなんてだいきらい』 トミー・ウンゲラー/作 好学社
 『くすのきだんちのひ・み・つ』 武鹿 悦子/作 ひかりのくに
 『たのしいおりょうり』 おおで ゆかこ/絵 河出書房新社
 『ぼくって、ステキ?』 ファン・インチャン/文 光村教育図書



【よみもの】

- 『怪盗レッド 23』 秋木 真/作 KADOKAWA
 『6年1組黒魔女さんが通る!! 19』 石崎 洋司/作 講談社
 『りりかさんのぬいぐるみ診療所』 かの ゆうこ/作 講談社
 『だれもみえない教室で』 工藤 純子/著 講談社
 『チョコレートとチョコレートの魔女』 こばやし ゆかこ/著 岩崎書店
 『雪の日にライオンを見に行く』 志津 栄子/作 講談社
 『ヌラリヒョン・パパにまかせなさい! ねらわれた宝もの』 富安 陽子/作 理論社
 『ホオズキくんのオバケ事件簿 5』 富安 陽子/作 ポプラ社
 『おとな体験授業?』 なががわ ちひろ/作 アリス館
 『5年2組ふしぎだね』 吉野 万理子/作 静山社



【そのほか】

- 『名探偵コナンのプログラミング入門』 青山 剛昌/原作 小学館
 『知識が広がる小学生の雑学・教養1200』 「おもしろ雑学」編集室/著 メイツユニバーサルコンテンツ
 『5分間のサバイバル生き物のなぞ科学クイズにちょうせん!』 韓 賢東/絵 朝日新聞出版
 『関ヶ原の合戦』 グループコロンブス/編 文溪堂
 『きみの人生はきみのもの』 谷口 真由美/文 NHK出版
 『科学まちがい図鑑』 左巻 健男/監修 西東社
 『飼育員がつくったサルの図鑑』 日本モンキーセンター/作 くもん出版
 『大陸移動の大研究』 吉田 晶樹/監修 PHP研究所
 『どうなるの?未来の食べもの』 清水 洋美/著 汐文社
 『四字熟語がわかる』 藤子・F・不二雄/キャラクター原作 小学館

